

昭和53年

市報

やまぐち

9月15日



九月三日、県陸上競技場などで開かれた市民体育大会は、十六地区の人口規模によってA・B二ブロックに分け、陸上競技、ソフトボール、バレー、卓球の地区対抗戦が行われました。各地区から選出された選手千七百人が熱戦を展開、結局Aは優勝湯田、二位大内、三位白石、Bは優勝吉敷、二位佐山、三位仁保となりました。

(陸上競技Aブロック四百メートリレーの力走)

湯田(Aブロック)

吉敷(Bブロック)が総合優勝

市民体

育大



五万人が楽しい一日 青空天国いこいの広場

(ちびっ子のど自慢の熱演)

九月三日、維新百年記念公園で「みんなが集まり、みんなが楽しむ」をテーマに開かれた「青空天国いこいの広場」に家族連れや子どもたち五万人がつめかけ、広い公園は人、人、人。のど自慢、うなぎのつかみどり、ボンと遊ぶ、ミニ・SL乗車、ラジコンカー

レースなど、約四十種のそれは楽しい催しが目白押しでした。

暑い一日でしたが、広い公園いっぱいにくりひろげられたお祭りに、参加した人たちちは初秋の一日を満喫しました。

市報は、家族でまわし読みをし、じて保存しましょう。



秋の交通安全健民運動

9月21日～30日

総ぐる

九月二十一日から十日間、全国

みで：

で「秋の交通安全

全健民運動」が行われます。家庭から地域、職場へと交通安全の輪をひろげ、交通事故防止をはかるうと

いうものです。

ゆとりの

運動の重点はゆとりとゆず

り合い、安

全運転の励行とお年寄りや

子どもに交通安全「愛の一

声」をかけあい、事故防止

をはかるものです。

運転：

り合い、安

全運転の励行とお年寄りや

子どもに交通安全「愛の一

声」をかけあい、事故防止

をはかるものです。



「愛の一聲」運動のシンボルマーク

多発地

山口市は八月末で交通事故発生件数三百四十四件、死亡者は十一人、負傷者は四百三人にのぼり、山

口市は交通事故死者数で最も多く、みんなが楽しむ」をテーマに開かれた「青空天国いこいの広場」に家族連れや子どもたち五万人がつめかけ、広い公園は人、人、人。のど自慢、うなぎのつかみどり、ボンと遊ぶ、ミニ・SL乗車、ラジコンカー

レースなど、約四十種のそれは楽しい催しが目白押しでした。

暑い一日でしたが、広い公園いっぱいにくりひろげられたお祭りに、参加した人々は初秋の一日を満喫しました。

あなた：

決め手は、交通事故防止

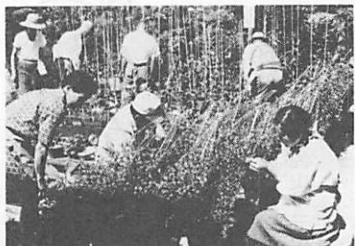
の決め手は、社会を構成する人の一人一人にあるはずです。正しい交通ルールをよく知り、その実践を習慣づけましょう。

そこに仲間と快い汗がある

老人作業グループ紹介

「花や実がなるのは、楽しみで満足、生きがいを感じます」と語るのは、嘉川菊花花木同好会(伊藤権一會長、会員四十人)のみなさん。嘉川菊花花木同好会は、会員は菊や山野草の栽培に余念がなく、栽培が縁で交流や研修も積んでいます。

秋の嘉川文化祭には、会員の



菊の手入れ中の会員

▽菊づくり

嘉川菊花花木同好会

「花や実がなるのは、楽しみで満足、生きがいを感じます」と語るのは、嘉川菊花花木同好会(伊藤権一會長、会員四十人)のみなさん。嘉川菊花花木同好会は、菊や山野草の栽培に余念がなく、栽培が縁で交流や研修も積んでいます。

菊の手入れ中の会員



栽培地の手入れをする長寿会員

栽培グループ(藤村薰會長、会員五十二人)が結成されました。急速、原木千本を購入、県椎茸組合の指導で栽培をはじめ、今秋から本格的な収穫、出荷が始まっています。

年次計画で原木をふやし、利益をあげ、乾燥機も備えたい、社会に役立つことも何かしたい収穫を前に、会員の夢は果てしなくひろがっています。

菊づくり
菊の手入れ中の会員



月一回の苗木の共同手入れ

みんなで働いて旅行をと、昨年四月仁保第七長寿会しあたけ

仁保第七長寿会
栽培地の手入れをする長寿会員

▽しいたけの栽培

仁保第七長寿会

収益は研修旅行や講座の開催で野菜や切花を栽培、共同出荷しているのは、鋤鋏司高砂老人グループ(内山龍一會長、会員三十七人)のみなさん。

栽培は経験豊かで手なれたものの野菜は毎週火曜日に、切花は隔日部落公会堂に持ち込み、出荷されます。

収益は研修旅行や講座の開

九月十五日は、「敬老の日」です。お年寄りの長寿を祝い、永年社会に尽したお年寄りに感謝する日です。いまはこの日に限らず、「老人敬愛運動」も進められ、お年寄りにとって生きがいのある生活環境づくりに社

会全体が努めています。

その施策の一つ、市内で行

われている「老人作業グループ」をたずねてみました。

そこには、仲間とともに、生ききとして快い汗を流しておられるたくさんのお年寄りたちであります。

▽野菜・花作り

鋤鋏司高砂老人グループ

共作畑五十ヶや自宅の畑などで野菜や切花を栽培、共同出荷しているのは、鋤鋏司高砂老人グループ(内山龍一會長、会員三十七人)のみなさん。

栽培は経験豊かで手なれたものの野菜は毎週火曜日に、切花は隔日部落公会堂に持ち込み、出荷されます。

収益は研修旅行や講座の開

▽みかんの鉢植え作り

秋穂二島オレンジクラブ

温州みかんの鉢植え販売を目指す



花の出荷をする高砂会員

会期は十五日間

市営バス市内均一運賃

十月一日から百円

一月十日から実施しましたバス運賃の改定のとき、市内均一運賃は九月三十日まで九

月二十日から実施しましたが、十月一日より百円

均一運賃は九月三十日まで九月三十日が予定です。

十月一日から百円

十四円の暫定運賃を適用していますが、十月一日より百円

均一運賃は九月三十日まで九月三十日が予定運賃となります。

十月一日から百円

均一運賃は九月三十日まで九月三十日が予定運賃となります。

九月定例市議会は、十三日開会、二十七日までの予定で開かれています。

十九日・二十日が一般質問質疑、二十一日・二十二日が委員会、二十七日が討論採決の予定です。

田利用再編対策事業や災害復旧費など、二億七千二百余万元追加的一般会計補正予算など予算が五件、条例一件、決算の認定など事件議決が二件など合わせて八件です。

九月定例市議会

会期は十五日間



ごみ焼却場には1日70トンのごみが運び込まれています(赤妻集積場で)

九月二十日から一週間は環境衛生週間で、特に二十四日はごみ処理についての法が施行された日にちなみ、「清掃の日」となっています。

わたしたちの生活で、身近な「清掃」について、みんなで考え、実行しよう

いうのです。

日常の生活で、次のことを行えましょう。

ごみの減量化と再生利用に心がけましょう

道路、広場などに、紙くずやたばこの吸いがらの投げ捨てをやめましょう

尿の淨化槽は正しく管

理しましょう

(3)

10月から12月まで
■一不燃物の収集日■
出張所地区

10・11・12月の出張所地区の不燃物の収集日が決まりました。収集日をまちがえないよう所定の位置に出て下さい。

地 区 名	1 0 月	1 1 月	1 2 月
嘉佐名	2日	1日	1日
川山島	3	4	4
田陶錢	3	6	2
司島川鯉内敷歲保野	4	2	5
鑄二平小大吉大仁宮	5	6	6
	12	14	13
	16	16	15
	17	17	18
	19	21	20
	23	24	22
	25	27	26
	26	28	27

市 営 住 宅
あき住宅入居者募集

既設の市営住宅で、次の公募まであて渡される住宅の入居者を募集、次のとおり受付けます。

- 日時 10月3日から6日まで毎日午前9時から午後4時まで
- 場所 市役所議会棟1階市民ホール
- 申し込み 市役所受け付けまたは建築課備付けの用紙に必要事項を記入し、必要書類を添付し、期間中に提出する
- 問い合わせ くわしいことは市役所建築課へなお、住宅の所在地、規模、家賃などは、申し込み書といっしょに配布する「市営住宅一覧表」に記載しています。

市有林松たけ山
採取権の入札

市では、仁保・小鰐・大内・平川・吉敷の特別林野の来年6月30日までの松たけ採取権の入札のとおり行います。

- 日時・場所 9月25日仁保午前9時、小鰐11時、大内11時30分、平川午後1時30分、吉敷3時から、いずれも各出張所
- 代金納入期限 10月2日まで
- 入札参加資格 当該地区住民に限る(ただし、大内は大字長野)
くわしくは、市役所農林水産課へ

土と炎によって作り出す陶芸に生きがいを求めて、昭和四十九年五月に、嘉川嘉宝焼同好会結成されました。(村田潔会長、会員二十人) が会員は自分の家でロクロを回

▽陶芸に生きがいを求める

嘉川嘉宝焼同好会



できばえを吟味しながら素焼きにくすりかけをする同好会員

座って老人でもできるものですが、丹精こめた作品も、ひびが入りたり、葉がかたまたたり、思はなかなできません。

さたときは、それだけ喜びも大きいわけです。会のみなさんの今の課題は、葉の調合で、いまは先生の手を借りています。これをマスターするこ

と、電気ロクロ、ガスがまわし、まつ茶わん、花器など月三個を製作、公民館に持ちより、月一回窯に入れて作品を作っています。

陶芸は、型をつくる、焼くと二つの楽しみがあります。家で

の購入が夢です。

趣味で始まったこの会、だんだん職人肌の氣風が会全体をおおい、実用品、商品の作品へと年々進歩し、会員の顔も「志満々々」です。



ほどおこしをする明朗会員

▽しげたけ栽培

宮野明郎会しげたけグループ

昭和五十一年十一月結成の

原木産地の「地の利」

を生かし、しげたけの共同栽培をするグループです。

整備し、昨年原木六百五十本

結成後、下恋路の作業場を

十人)、県椎茸組合が当地に

を入れ、会員の手で本ぶせを行いました。今秋から収穫がはじまるので、この夏も栽培地の草刈り、かん水など環境作りを行いました。毎年六百五十本ずつ原木をふやし、三年間で二千本にする計画です。

収益をあげて、先進地視察や会員相互の親睦費へと、グループの夢はふくらんでいきます。

老人作業グループの事業とは……

新幹線何か言つて開かぬ窓
「短歌」 友広保一選
カラフルな屋根の連なる街並
をはなるれば熊の出て来ると
いう(北海道旅行にて)

山下きみ子(小鰐)

今もなおトラック島に沈む子

ループの夢はふくらんでいき

ます。

炎屋の句碑に影なき子規の町

石津奈美(平川)

送り火を焚くも独りに亡夫遠

く
飯田晴江(大内)

新涼や紺の匂えるモンベはく

露けしや月の出近き磯草

堀田款冬(前町)

中田年子(中河原)

高野協子(吉敷)

日々に南よりゆく朝日の出

一人の朝げまとに照らす

年の年金手にして唯々さび

かがまれば稻の顔さす広き田

のウマバリ堀りつぐ照る日の

中を 藤井政子(熊野町)

龜山橋のかみの坂なす石だた

み流るる瀬の音秋づきにけり

杉野良一(堂の前)

麻痺の夫君をしきり呼ぶベル

聞こゆ鶴舎にせわしく餌やる

夕べ 北川マス子(仁保)

三回忌てんやわんやで終えし

今かの地に帰えるわが母思つ

藤沢君江(上後河原)

癒えし足再び切りて止め金を

外すてう孫の手術痛まし

廣重ヨシコ(秋穂二島)

季節詠「川柳は、

「影」ハガキで山口市亀山町

二一一山口市役所広報課へ。

一人三句三首以内、一人一種

のこと。しめ切りは、九月

末日。なお、新人の方が多い

のでスペースの関係上、経験

の方は、しばらく投稿をご

遠慮ください。

府民
と
芸

アパートは暮しの違う同じ窓

選考者 中野雅子(錦町)

市民ホール企画展示

くらしと水道

市役所議会棟一階にある市民ホールは、市民のみなさんの談話、待ち合わせに使っていたところとともに、テーマを決めて、企画展示を行っています。

このたび、「くらしと水道」

をテーマに、水道の歴史や仕組み、現況を三十枚の写真とパネル図表で紹介しています。また、蛇口のいろいろ、配水管から蛇口まで、各種の配水管など現物も展示しています。

市役所にお立寄りのときや社会見学などにご利用ください。

10月1日から
豊かなくらしと
住みよい社会づくり郵便貯金月間

郵便貯金は、国の建設に役立っています。



展示物の一つ
水道蛇口の数々
家庭用の蛇口
は、約二十一種
市販されています
すが特殊なもの
を入れると五十
余種あります。

■ 珠算能力検定試験

- ・日時 10月22日午前9時から
- ・場所 山口高校
- ・受験資格 制限なし
- ・受験手続き 10月2日までに山口商工会議所所定の申し込み書に必要事項を記入し、所定の受験料をそえ、中央4丁目山口商工会議所へ

■ 素人のど自慢大会出場者募集

山口文化協会では、10月28日市民会館で「素人のど自慢大会」を開催、その出場者を募集中です。

出場希望者は住所、氏名、年令、職業、民謡、歌謡曲など種目と曲名をハガキに書いて、9月30日までに亀山町2-1市教委社会教育課内山口文化協会事務局へ

■ 映画「車椅子の青春」

- ・筋ジストロフィ患者たちの物語
- ・日時 9月29日午後6時30分から
- ・場所 山口市民会館
- ・入場料 前売500円、当日600円、中学生以下当日300円

■ 住宅づくり相談会

各種の公的資金の利用法、住宅設計施工など住まいづくりのポイントの説明と相談に県の専門職員が応ずるもの。9月17日午後1時～5時。ところ防府市文化福祉会館内福祉センター会議室

■ 毛糸手編み講座受講生募集

県婦人会館（湯田温泉5丁目）では、次の講座の受講生を募集中です。希望者は直接会館（電②-2792）へ。

・毛糸手編み教室15人、期間1年。

・茶道・華道・木彫り・書道・英会話・造花・紙人形教室、補充募集

■ 訂正 9月1日号市報標準食肉販売店の指定店のうち、原田精肉店（中央1丁目）がぬけていました。

おわびして訂正します。

■ 火災情報 消防本部

区分	種別	建物	林野	車輌	その他	計
8月中の発生件数		5		3	2	10
今年の累計		26	13	4	14	57

8月中
発生の
出火原因
火花、火遊び、蚊取線香の取扱い不注意、ガス爆発、たき火の残火、ガスコンロの取扱い不注意、タバコの不始末、不明火

ガスは使用を誤ると、おそれ
い事故を招きます。
特に、アパートなど集合住宅
の事故は、周囲にとりかえの
つかない迷惑をかけます。
ガス安全使用のアドバイスを



木彫クラブ会員募集
福祉センター

・開講日 10月4日、毎月第一
一、第二水曜日午前十時から

午後六時が五時に
定時サイン

四月から午後六時に吹鳴して
いたサインは、十月一日
から来年三月末日まで午後五
時に変更されます。

正午まで
。ガス使用のときは、部屋の換
気につけて、火のいた
ことを必ず確認する。
。ゴム管の検査と、就寝前など
は元コックしめを励行する。
。ガス風呂、湯沸器の排気筒の
正しいとりつけ、危険を感じ
たら使用をやめる。

。対象 六十歳以上の人
。講師 中村貴子先生
。会費 月五百円、材料実費
。申し込み 下堅小路福祉セ
ンター(電②-1712-1121へ)
。額縁、小箱などの日用品を
つくるクラブです。

■ 秋の狂犬病予防注射

ワンちゃんの注射、忘れないでね。

犬は年1回の登録と春秋2回の予防注射が義務付けられています。10月2日から秋の予防注射がはじまります。
<料金>注射料800円、登録料300円
なお、獣医個人注射の場合、1,150円（往診料は別途）以降の予定は次号。

